

アルミニウム合金鋳物を対象にした「第6回鋳造技術コンクール(軽合金)」は、戸田軽合金(株)の長岡俊男氏が最優秀賞に当たる。「川口鋳物工業協同組合理事長賞」に輝いた。2位の「川口市長賞」は、昨年7位だった(有)小泉アルミのマドウドク・ジョン・エルビン・アテンデ氏が獲得。3位の「埼玉県産業技術総合センター センター長賞」は同社のバリキット・ユキ・ボーイ・マリ氏が受賞した。表彰式は11月17日、埼玉県産業技術総合センター(SAITEC)で開かれた。(1面参照)

# 理事長賞は戸田軽合金(長岡氏)

## 軽合金 第6回鋳造技術コンクール

第6回 鋳造技術コンクール(軽合金)入賞者(敬称略)

順位	受賞内容	事業所	製作者
1	川口鋳物工業協同組合理事長賞	戸田軽合金(株)	長岡 俊男
2	川口市長賞	(有)小泉アルミ	マドウドク・ジョン・エルビン・アテンデ
3	埼玉県産業技術総合センター長賞	(有)小泉アルミ	バリキット・ユキ・ボーイ・マリ
4	(公財)川口産業振興公社理事長賞	旭合金鋳造(株)	板倉 啓之
5	川口鋳物技術センター委員長賞	株小川アルミ工業	田島 豊
6	(一財)川口工業会館理事長賞	株飯田合金鋳造所	大山 隆
7	川口鋳物工業協同組合非鉄・非磁性部会長賞	旭合金鋳造(株)	児玉 岳嗣

軽合金の鋳造技術コンクールは、川口鋳物工業協同組合と川口鋳物技術センターが主催。埼玉県、川口市、(公財)川口産業振興公社(一財)川口工業会館が後援している。10月26日に鋳物組合3階会議室で、鈴木克美審査委員長(ものつくり大学名誉)

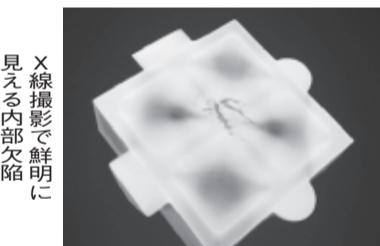
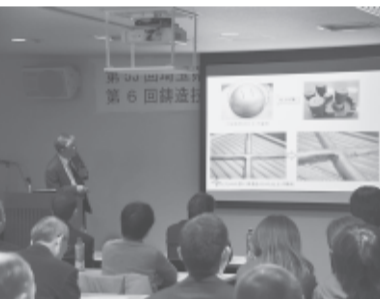
教授・工学博士)をはじめとする審査委員で審査会を実施。9社17人の製品を①外観品質②内部品質③化学成分④機械的性質⑤寸法精度⑥鋳造歩留りの7項目について、それぞれ採点し、総合点で順位を決めた。今年の課題の「しきり箱」は、押し湯を付けない箱形の側面に半球と肉厚の板を備えた「意地悪な」構造で、ノ口噛みや鋳肌の不良が発生しやすい形状。表彰式前の講習会で鈴木委員長が出題の狙いについて説明した後、各項目の評価結果について解説。そのうえで、今回の製品について「鋳造姿勢や押し湯の位置が難しい課題だったが、いずれも鋳造案と任せて努力が認められる」と一定の評価をした。

一方、「最新のX線CT装置の撮影で微細な内部欠陥が鮮明に観察できるようになった」結果、ほとんどの



「これからも技術を磨いて鋳物づくりに取り組みたい」と戸田軽合金の吉田社長(上)

講評する鈴木委員長(下)



X線撮影で鮮明に見える内部欠陥

箱は、押し湯を付けない箱形の側面に半球と肉厚の板を備えた「意地悪な」構造で、ノ口噛みや鋳肌の不良が発生しやすい形状。表彰式前の講習会で鈴木委員長が出題の狙いについて説明した後、各項目の評価結果について解説。そのうえで、今回の製品について「鋳造姿勢や押し湯の位置が難しい課題だったが、いずれも鋳造案と任せて努力が認められる」と一定の評価をした。

一方、「最新のX線CT装置の撮影で微細な内部欠陥が鮮明に観察できるようになった」結果、ほとんどの

作品にミクロポロシティが発生していると指摘。作品の評価に影響を及ぼしていることを示した。

表彰式では主催者・後援の代表者が入賞者に賞状を代表して授与した。吉田氏は「昨年までは成績があまり良くなかったが、理事長賞を頂いて非常に驚いた」と苦笑しつつ、謝意を表明。これからは技術を磨き、賞状を頂いて非常に驚いたと苦笑しつつ、謝意を表明。これからは技術を磨き、賞状を頂いて非常に驚いたと苦笑しつつ、謝意を表明。



10月26日に開かれた審査会

## 第53回埼玉県鋳造技術コンクール 受賞工場・製作者名(1面参照)

順位	受賞内容	事業所・工場名	製作者名
1	埼玉県知事賞	富和鋳造(株)	斉藤 嘉一
2	埼玉県産業労働部長賞	東洋鋳工(株)	秋葉 結也
3	川口鋳物工業協同組合理事長賞	(株)辻井製作所	白石 隆也
4	川口市長賞	(株)大六鋳造	知久 典生
5	(一社)日本鋳造協会会長賞	不二工業(株)	佐々木 清次
6	(一財)素形材センター会長賞	永井機械鋳造(株)	遠藤 晃洋
7	(公財)川口産業振興公社理事長賞	(株)マスセイ	三木 敦
8	川口機械工業協同組合理事長賞	不二工業(株)	ボデルビシヌラジ
9	川口木型工業協同組合理事長賞	前澤工業(株)	菊地 繁晴
10	新日鐵住金(株)社長賞	吉村工業(株)	大熊 徹

順位	受賞内容	事業所・工場名	製作者名
1	埼玉県知事賞	(株)永瀬留十郎工場	野崎 朋成
2	埼玉県産業労働部長賞	(株)辻井製作所	高野 寛之
3	川口鋳物工業協同組合理事長賞	(株)マスセイ	大場 路子
4	川口市長賞	株永瀬留十郎工場橋引工場	阿部 浩行
5	川口商工会議所会頭賞	(株)大六鋳造	亀山 慎吾
6	(一財)川口工業会館理事長賞	永井機械鋳造(株)	遠原 健介
7	川口鋳物技術センター委員長賞	(株)椿本鋳工	小山内 雅朗
8	埼玉鋳物技能士会会長賞	富和鋳造(株)	国井 和幸
9	(株)神戸製鋼所 社長賞	新井産業(株)	東海林 翔太
10	神鋼商事(株) 社長賞	前澤工業(株)	木村 高志

## 鋳鉄の鋳造方案

### 素形材センターが講座

現場経験3〜5年程度の人や、現場経験は長いが改めて理論的な知識を習得したい人などが対象。鋳造工場の実務で求められる現場の知識と、幅広い工学的な知識に裏打ちされた技術の双方を身につけ、現場をリードできる技術・技能者を育成するが目的だ。

講座の内容(カッコ内は講師は初日が①球状黒鉛鋳鉄の中・小物鋳造方案(張博(張)技術事務所代表(張博(張)技術事務所代表

現場経験3〜5年程度の人や、現場経験は長いが改めて理論的な知識を習得したい人などが対象。鋳造工場の実務で求められる現場の知識と、幅広い工学的な知識に裏打ちされた技術の双方を身につけ、現場をリードできる技術・技能者を育成するが目的だ。

講座の内容(カッコ内は講師は初日が①球状黒鉛鋳鉄の中・小物鋳造方案(張博(張)技術事務所代表(張博(張)技術事務所代表

現場経験3〜5年程度の人や、現場経験は長いが改めて理論的な知識を習得したい人などが対象。鋳造工場の実務で求められる現場の知識と、幅広い工学的な知識に裏打ちされた技術の双方を身につけ、現場をリードできる技術・技能者を育成するが目的だ。

講座の内容(カッコ内は講師は初日が①球状黒鉛鋳鉄の中・小物鋳造方案(張博(張)技術事務所代表(張博(張)技術事務所代表

1月23日に 賀詞交歓会

## 園遊会に出席



### 現代の名工 永瀬 勇氏

天皇、皇后両陛下主催の秋の園遊会が11月9日、東京都港区元赤坂の赤坂御苑で開かれ、昨年度の「卓越した技能者(現代の名工)」に選ばれた川口の鋳物工、永瀬勇氏(株)永瀬留十郎工場技術顧問)ら各界の招待者約2千人が出席した。川口鋳物の技能者が園遊会に招かれるのは、黄綬褒章を受けた南部省一氏(株)大六鋳造)に次ぎ2人目。技能士全体でも園遊会への出席と呼びかけた。

天皇、皇后両陛下主催の秋の園遊会が11月9日、東京都港区元赤坂の赤坂御苑で開かれ、昨年度の「卓越した技能者(現代の名工)」に選ばれた川口の鋳物工、永瀬勇氏(株)永瀬留十郎工場技術顧問)ら各界の招待者約2千人が出席した。川口鋳物の技能者が園遊会に招かれるのは、黄綬褒章を受けた南部省一氏(株)大六鋳造)に次ぎ2人目。技能士全体でも園遊会への出席と呼びかけた。

## 特殊鋳型の講習会

12月6日 から組合

「最新の特殊鋳型の特長と現状及びその適用例」と題した講習会が12月6日、8日の3日間(初日は「最新の特殊鋳型」の現状と今後の展望)を共同組合3階会議室で開かれ、川口市、川口商工会議所が共通テーマにした3つの講演を行う。具体的な演題(カ)は①「特殊鋳物の現状と今後の課題」(日本鋳造工学会事務局長

「最新の特殊鋳型の特長と現状及びその適用例」と題した講習会が12月6日、8日の3日間(初日は「最新の特殊鋳型」の現状と今後の展望)を共同組合3階会議室で開かれ、川口市、川口商工会議所が共通テーマにした3つの講演を行う。具体的な演題(カ)は①「特殊鋳物の現状と今後の課題」(日本鋳造工学会事務局長

素形材センターと日本鋳造協会が主催する「鋳鋼品の鋳造欠陥」の講習会が12月14日に講習会と日本鋳造協会

素形材センターと日本鋳造協会が主催する「鋳鋼品の鋳造欠陥」の講習会が12月14日に講習会と日本鋳造協会